

別記第 1 号様式

Ayrı Kayıt No. 1 Formu

不 服 申 出 書
Şikâyet Başvuru Kâğıdı

入国者収容所 東入国管理センター所長 殿

Göçmen Bürosu Nezarethanesi Sayın Doğu Japonya Göçmen Bürosu Merkezi Baş Müdürü

国籍

Milliyet: Kürkiye Kürdü

氏名

İsim: Deniz [Redacted]

申 出 事 項

Başvuru Maddeleri

問題となる入国警備官の措置が行われた日時:

Sorun olarak ortaya çıkmış yetkililer tarafından yapılmış olduğu iddia edilen muamelenin

yapıldığı tarih: 2019-1-18 12 gusai

その措置の内容:

Muamelenin içeriği: Fiziki Sabırsız

不服とする理由:

Şikâyet Sebebi:

提出日

2019年, 1 月 21 日

Başvuru Tarihi:

yıl ay gün

2019.01.19 günü "Cuma" Saat 11-12-
Arası 3B 202 de olan ben Deniz Yengin,
Aşını sirtresten dolayı 3B block de görevli olan
görevliden Relax ilacı istedim ama 7,5 ay önce
içmeyi bıraktığım uyku ilacımın olduğunu ileri
sürerek Relax ilacı veremeyeceğini söyledi. ben de
1,5 ay önce içmeyi bıraktığım uyku ilacını neden
iade etmediniz diye üsteliyince bu uyku ilacı
Aynı iade edemiyoruz dedi. Bende Neresi Aynı
Uyku ilacını içmek istemediğim için "Deniz uyku
ilacını bitmek üzere şu dilekçeye imza at da
yenisini verelim dediniz ye ben imza atmadığım
9 i ilacın adını karaladım ve yanınada irapı
yardım 3 hafta önce ve bu ilaç neden hala
geri gönderilmiyor diyince papağan gibi Aynı şeyleri
tekrarlayınca bende sesimi yükselttim ve 3Bnin
block Rütbelisi "2 yıldızlı" bana sesimi yükseltme
gel başka bir odada konuşalım dedi. Ama
ben odamdan çıkmak istemiyordum Ne söyleyecek
sen burda söyle dedim Herkes duysun istiyor
rum sizin bu bize yaptıklarınız yeter.
O sırada diğer oda olan Arkadaşlarda bana
destek çıkıp Görevlilere sesimi yükseltti. Görevli-
lerde Deniz herkes sana sinirleniyor. diyerek
bir hisimla odaya daldı ve Elini bilekenden
k'keret bana dayanılmaz bir acı verince o acıyla
isteksiz kas hareketleriyle gırpınmaya başladım ve
bileğimin acıdığını dayanamadığımı belirtmek bırakma
sını istedim Ama bırakmadı ve deniz bana
vurdu diye birde yalan ottı. Ben bileğimin
burkumasıyla dayanılmaz acı içinde gırpınırken
sağ elinin işaret parmağıyla sol çeneme bıçak gibi
bastırdı ve başka bir görevlide hem burnumu
nemde Ağzımı nefes alamıyacak biçimde bir
10 veya 15 saniye kapattı. Ölümlü burun

barına geldim ve beni öldürecekler diye korktum.. ve beni öldürüyorlar yardım edin diye sığlıklar attım ama görevlilerin umrunda bile değil. yaklaşık 10-15 görevli beni bir hayvan gibi bir odaya koydu. Bana Saldırı ve darp yapan Rütbeli başka bir odada Ellerim Arkadan Kelepçeli bir şekilde kollarımı tutup, kollarım arkadan boynuma kadar zorlayarak itai deno gomennessu "Acıtıyorum Ama özür dilerim diyor Neden Acıtıyorsun Sonrada özür diliyorsun. Sen vücuduma Acı vererek beni çirpinmama sebep oluyorsun. Bu nasıl bir işkence... Bana Vücuduma Acı Çeltiriyorsun sonrada çirpinma diyorsun olacak işmi. Ben senin bileğimi çok aşırı bükteyimde Sen çirpinma da göreyim. olacak işmi

1. Kamera yokken neden odama girdin ve bana saldırdın?
2. O sırada Neden eldivensizdin?
3. Boynuma "fakağama" Neden Sağ baş parmağınla aşırı baskı yaptın?
4. başka bir görevli hem burnumu hem de ağızımı nefes alamıyacağım bir biçimde 10-15 saniye tuttu...
5. Kameranın karşısında kollarım Arkadan kelepçeliyken omuz hizasından yukarı Acı vererek kaldırıp aynı anda Acıyor Ama özür dilerim diyorsun. Acı verdiğini biliyorsun Neden razgeçmiyordaki özür diliyorsun...
6. Spesiyal odada Aynı Rütbeli Neden Kamera yokken bana saldırdın vurdun diyince bir anlık bir sınırla gerçeği Ağzından kaçırarak Kamera yokken bana vurdun diyebiliyor. Yani baştan beni kamera vardı diyen o işkencesi Rütbeli

Bir anlık boşluğuna gelerek kameranın olmadığını kabul ediyor.

Sonuç itibarıyla Cuma akşamı cumartesi günü Pazar günü ve pazartesi sabah öğlen ve yemekt yiyemedim çeremin Ağrısından... istelik pazartesi sabahı saat 11 civarı bana yüksek sesle bağırma ve görevliye baka saldırmadım 2019.1.23 gününe kadar toplam 5 gün oda cezası Aldığımı söyledi...

Dayak yiyen benim Sabırsıza uğrayan benim Ceza yiyen benim onlar sa hiç utanmadan benim onlara vurduğumu karartıyorlar

Ben bilerek veya kasıtlı olarak kimseye ne vurdum ne de el kaldırdım...

Bana Acı çektiriyorsunuz ve Acılar içim de kırılarak istedik bas hareketleriyle bir oyana bir oyana dönen ben Nasıl kendim bu acı içinde kurtarırım derken istemedim dim veya Ayağım size parması size saldırdım anla-mına gelmez.

Sizin bu işkencenizi ömrüm boyunca unat-mayacağım.

Deniz

Türkiye Kürdü

2019. 1. 21

Pazartesi

不服申出書

国籍： トルコのクルド人

氏名： DENIZ [REDACTED] ([REDACTED]・デニズ)

その措置の内容： 身体的な攻撃

提出日： 2019年1月21日

2019年01月19日、「金曜日」深夜11時～12時に、3B 202 に收容されている私 Deniz [REDACTED] (デニズ) は、過剰なストレスにより、3B ブロックを担当している職員に、リラックスさせる薬をお願いしました。しかし、その職員は、私が1ヶ月前前に服用を中断した薬がまだ残っているという理由で、精神安定剤を出せない、と言いました。そこで私は、「私が1ヶ月前前に服用をやめたその薬をなぜ返品しなかったのですか。」と言い張ると、(職員は)「この睡眠薬は違うものであり、返品できません。」と言いました。私は、「どこが違う。私が睡眠薬を飲みたくなかったから、あなた方が、「デニズ、あなたの睡眠薬が終わりそうですから、この申出書にサインしておいて、新しい薬を出してあげるから」、と言いました。しかし、私は署名を拒むと同時に、その薬の名前を黒く塗りつぶし、その横には「いない」と書きました。3週間前に。なのに、この薬はなぜ未だに返品されていないのですか、と尋ねると、(その職員が) オウムのように、同じことを繰り返したため、私は声を張り上げました。そこで、3B ブロックの役職付きの担当“星二つ”が私に、「声を張り上げるな、他の部屋に行って、話し合いましょう」、と言いました。(そこで私は)「でも私は自分の部屋から出たくないから、言いたいことがあるのなら、ここで言えばいい。他の皆にも聞いてもらいたいから。あなた方が私たちに対して行っていることはもう十分だ。」と言いました。その時、他の部屋にいる友人らも私の見方をしてくれて、職員に対して声を張り上げました。職員たちは、「デニズ、皆あなたのことを怒っているよ。」と言いながら、怒り狂ったように部屋に押し込んできました。そして、私は手首をひねられ、非常に痛くなったため、その痛みで無意識な筋肉の動きによってドタバタしました。そこで、手首の痛みを耐えられないことを訴え、放してくれるよう頼みました。しかし(職員は)放してくれず、「デニズは私を殴った」、と更に嘘をつきました。私は、手首をひねられ、その耐えがた~~い~~痛みで震え上がっている際に、(職員が)右手の人差し指で私の左の顎をナイフのように押さえつけました。他の職員もまた私の鼻と口を息ができないように10秒から15秒ほど塞ぎました。私は、死にそうになりました。そこで、私は彼らに殺されると思い、怖くなりました・・・

ですから、「私は殺される、助けて！」と叫びました。しかし、職員らは気にもしませんでした。約10人から15人の職員が私をまるで動物のようにある部屋に閉じ込めました。私を攻撃して暴力を振るった役職付きの職員が別の部屋で、私の手が後ろで手錠がかかった状態で、私の腕をつかんで、腕を後ろから首の方に無理に持っていこうとして、「イタイ デモ ゴメンナサイ」「痛くしていますが、ごめんなさい」と言いました。どうして痛くしておいて、そのあと謝るのですか。あなたは私の体に苦痛を与えて、私がもがく原因を作ったのです。一体、これはどういう拷問ですか・・・私の身体に苦痛を与えておいて、その上、「もがくな！」

と言うのです。こんなことはあり得ますか。私があなたの手首を非常に強くひねったりすれば、あなたはもがきませんか。こんなことはあっていいのですか。

- 1・カメラがないとき、なぜ、あなたは私の部屋に入って来たのですか、そして私を攻撃したのですか？
- 2・その時、なぜ手袋を付けていなかったのですか？
- 3・私の首を、こめかみを、なぜ右の親指で大変強く押さえたのですか。
- 4・ほかの職員に、鼻及び口を、息ができないように10秒から15秒間押さえられました？。。
- 5・(あなたは)カメラの前で、私の腕が後ろで手錠がかけられている状態だったとき、私の腕を肩の高さに上げておいて、苦痛を与えるように上げて、その瞬間に痛みが走ります。でも、あなたは、「ごめんなさい」と言うのです。。(あなたは)痛みを与えていることを分かっているはずですが、なのに、なぜ、やめないのですか、そして、謝るのですか。。
- 6・スペシャルな部屋で同じ役職付きの職員に対して、「なぜ、カメラがないとき私を攻撃して、殴ったのですか。」と尋ねたとき、(当人が)「一瞬のイライラで。」と本当のことをポツンともらしてしまいました。つまり、最初からカメラが設置してあった、と発言していたあの拷問好きの役職付きの職員が、一瞬油断して、カメラがなかったことを認めました。

結果として、(私は)金曜日の夜、土曜日、日曜日、そして月曜日の朝、昼、そして食事を食べることが出来ませんでした。顎が痛かったためです。その上、月曜日の朝11頃、(私が)大声で怒鳴ったこと及び職員を暴行し、攻撃した理由で、2019年1月23日まで合計5日間独房に拘禁される処分を受けることになったことを(職員から)聞きました。。

殴られたのは私です、攻撃に遭ったのは私です、刑罰を受けたのは私です。彼らとは言えば、一切恥じることもなく、私が彼らを殴ったと決めつけているのです。

私は、意図的に、またわざと誰に対しても暴力を振るっていませんし、手をあげたこともありません。。

(あなた方は)私に苦痛を与えています、そして、苦痛を受けて苦しんでいるとき、無意識の筋肉の動きが理由で左右にふらついていた私は、どうやって自分をこの苦痛の中から守ることができるのかと思っているとき、誤って手や足があなた方にぶつかってしまったことは、わざとあなた方を攻撃したという意味にはなりません。

私は、あなた方のこの残虐行為を一生忘れません。

面接記録書

1. 日時 平成31年1月28日(月) 18:12~18:44
2. 場所 3寮B処遇室
3. 被收容者 トルコ人 ██████████ DENIZ (3B202)
4. 対応者 東日本入国管理センター総務課 秋永
5. 件名 不服申出(31-4)の内容について

当方) あなたが1月21日に行った不服申出の内容について確認します。原文及び翻訳された申出書を見ると、後半部分に1から6までの箇条書き部分がありますが、主張したい箇所と考えていいですか。

先方) そうです。

(以下、1から6に沿って当方から質問したことへの回答の要約)

- 1 HC570の職員が、カメラが来る前に私の部屋に入ってきて、暴力を受けた。カメラが入ってくるまで、3分から5分くらいあった。その間にされたことは証拠に残らない。
- 2 HC570の職員が、両手とも手袋をしないで部屋に入ってきた。手袋をしない手で暴力を受けた。ただ、最後に隔離されたスペシャルルームでは手袋をつけていた。その間にいつ手袋をつけたかはわからない。職員が被收容者に手を出す場合、互いにケガを防止するために職員は手袋をつけなければいけないのではないか。危険である。
- 3 HC570の職員が、ここ(B処遇室)で、親指で強く私の首を押し続けたため、大変痛かったばかりか、そのせいで首や顎下が痛く3日間食事を満足に取ることができず、体重も76キロから71キロに落ちた。
- 4 HC570以外の職員で後ろからされたので誰かはわからないが、鼻と口を約15秒ふさがれ息ができなかった。私の大声により口をふさぎたいのであれば、鼻はふさぐ必要は無い。恐怖を感じた。
- 5 私が両手を後ろで手錠にかけられている状態で、HC570の職員がその腕を後ろにあげて(関節を決めるような形で)苦痛を与えるようにしながら、口では「ごめんなさい」と連呼していた。「ごめんなさい」と謝罪しながら痛い

ことをするのはおかしいでしょう。これはカメラが回っているので、私に痛いことを後ろでしているのを隠すために「ごめんなさい」と言っていたのでしよう。

- 6 最初にカメラがなかったことについて、私がHC570の職員に指摘し続けたがHC570の職員は最初はずっと否定していた。しかし、スペシャルルームで私がHC570に「カメラがないときになぜ暴力をしたのか」と言った際に、HC570の職員は「あなたが先にしたからだ。」と最初にカメラがなかったことを認めていた。ということは、それまでカメラが最初はなかったことを知っていたにも関わらず、私に対して嘘の回答をしていたことになる。

当方)了。

(以上)

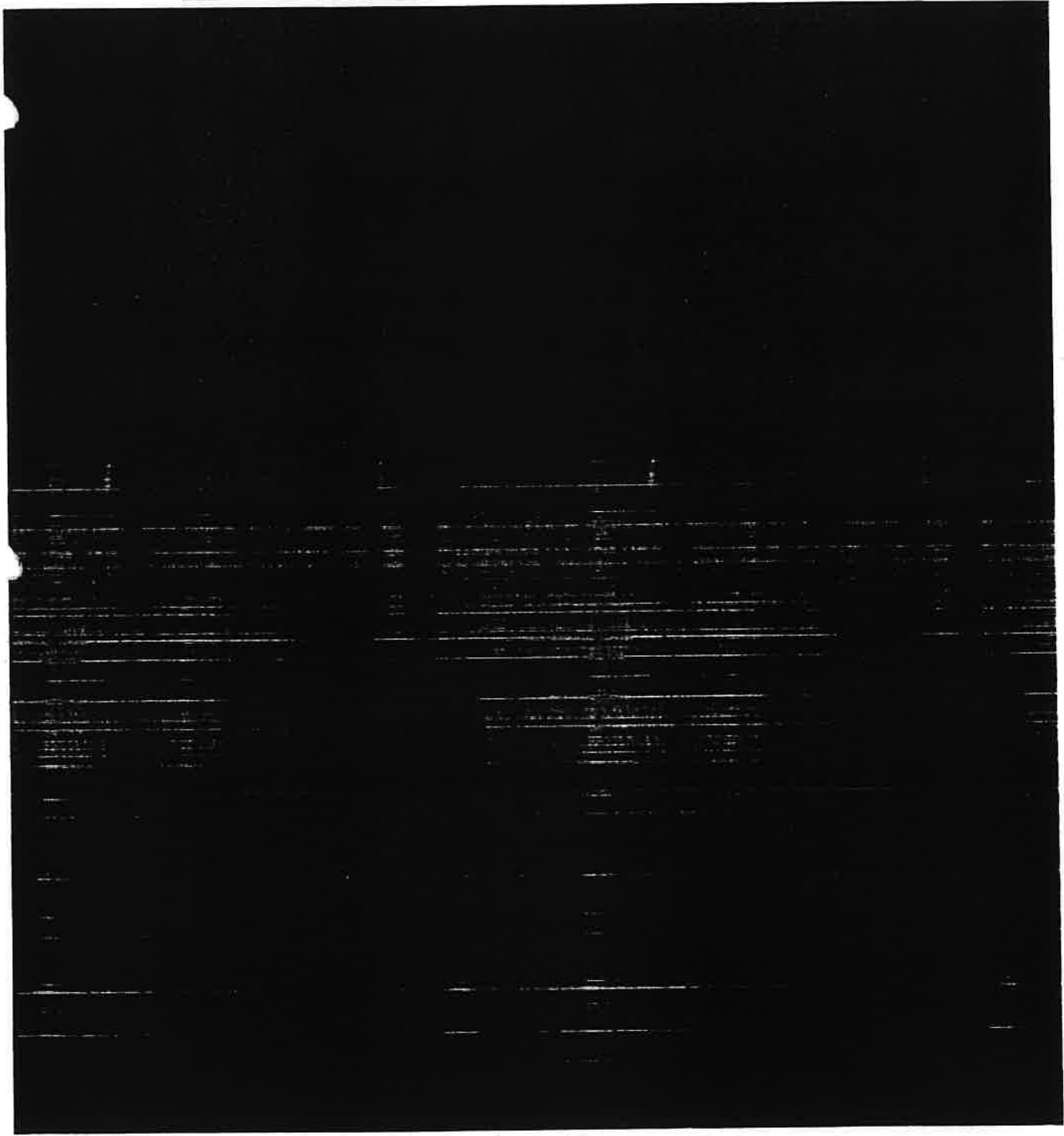
電話記録書


1. 日時 平成 年 月 日 () ~

2. 受信者 処遇部門

3. 発信者 総務課 秋永

4. 件名



所長	次長	総務課長	総務補佐	調整官	総務係長
					

平成31年2月4日

東日本入国管理センター所長 殿

東日本入国管理センター
総務課 秋永大輔

不服申出者に対する判定結果告知状況について（報告）
本年1月21日に不服申出をした下記被收容者に対し、「理由あり」の判定結果を告知したので、その状況を下記のとおり報告します。

記

- 1 不服申出者
トルコ人 XXXXXXXXXX DENIZ（男）
- 2 対象となる不服申出
平成31年1月21日受理「31-4」。判定結果「理由あり」。
- 3 告知日時等
告知日時 平成31年2月4日 14時10分～14時19分
告知場所 3寮A処遇室
告知者 総務課 秋永大輔
- 4 面接状況
本件申出人に面接し、上記2の申出内容について、「理由あり」判定となった旨を告知した。
当職の判定告知に対し申出人は、「ありがとうございます」と述べた後、「今後このようなことがないように改善してもらえればいいのです。」と述べ、判定書を受け取った。

別記第3号様式

Ayrı Kayıt No. 3 Formu

番号 31-4
 Numara
 年月日 31.2.-4
 Tarih:

判定書
 Karar Kâğıdı

██████████ DENİZ
 殿

Sayın:

国籍 トルコ
 Milliyet:
 氏名 ██████████ DENİZ
 İsim:
 生年月日 1979 年 2 月 27 日
 Doğum Tarihi: yıl ay gün

あなたからの不服の申し出について調査した結果、下記のとおり判定します。
 この判定結果に不服があるときは、あなたが収容中である場合に限り、法務大臣に対して異議を申し出ることが出来ます。異議の申し出をする場合は、通知を受けた日から3日以内に書面を提出して下さい。

Sizin tarafınızdan sunulan şikâyet başvurusuna ilişkin yapılan tetkik sonucunda karar aşağıda belirtildiği gibidir.

Verilen bu kararın sonucuna ilişkin şikâyetiniz olması halinde, gözaltında tutulmak şartıyla Adalet Bakanı'na itiraz başvurusu sunabilirsiniz. İtiraz başvurusu yapmak istediğiniz takdirde, sonuca ilişkin ihbarnameyi aldıktan sonra 3 gün içerisinde form doldurup sunabilirsiniz.

記

Not:

理由あり

Sebeup var.

東京入国管理局長

Tokyo Göçmen Dairesi Baş Müdüri

署名

İmza

